

# エネサポ通信



生活クラブのエネルギー（E）を利用している多くの仲間達と情報を共有したいとの思いから、エネサポ通信をお届けします。  
～ 皆様とサポートしあえる通信となりますように ～

## 送配電網ってなに？ (上)

原発に極力頼らない電気を使いたい、太陽光や風力・バイオマスなどの自然エネルギーによる電気に関心があるという声を沢山聞きます。でも実際にご家庭の電気契約を替えるとなると何となく不安で、よく判らないという声もあります。今回は、送配電網ってなに？ということから始めたいと思います。

### 電気の契約を切替えると停電しやすい？

Q：電気の契約を「生活クラブでんき」に変えると停電しやすくなったりしませんか？あるいは、電気の質が悪くなったりしないのですか？

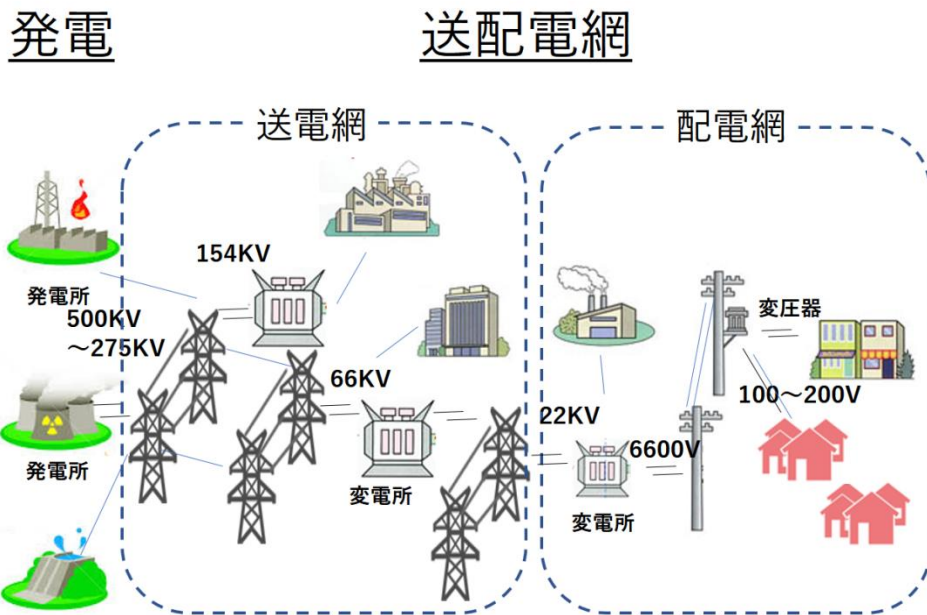
A：…このような漠然とした不安や質問を受けることがあります。結論を先に言いますと、生活クラブだから停電しやすいか質が悪いということはアリマセン！ その理由は送配電網にあります。

ご家庭に送られてくる電気は、様々な発電所で作られ、  
発電所→送電線→変電所→配電線→皆さんの家庭  
という流れで送られています。

各発電所から家庭までの電気の流れを支える仕組みを、まとめて送配電網と呼びます。電気の利用はこの送配電網のうえでおこなわれるので、発電所や電気(小売)会社が違えば電気の質が違うということはありません。

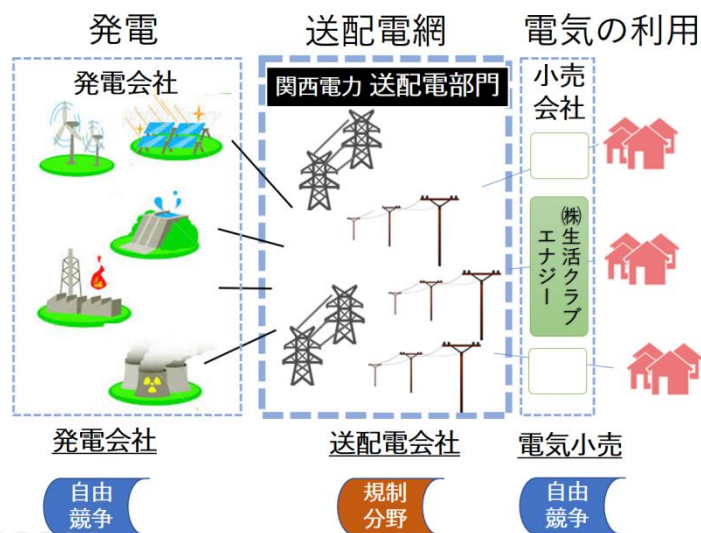
生活クラブエネルギー契約数(2018/3)  
10200世帯

具体的なイメージを見てみます。遠隔地にある大規模な発電所から地域への電気は高い電圧で送電されます。高い電圧を用いる理由は電気のロスが少ないことです。消費地に近くなれば、必要に応じて電圧が下げられ、供給されます。一般家庭向けでは100V・200Vまで下げられます。ここではお馴染みの電柱と変圧器で配電網が形づくられています。



停電とはどういうこと？  
Q：停電とはどういうことでしょうか？自分の家だけが、電気がつかない？

A：自分の家だけが、電気がつかない！これは停電ではありません。停電とは、ある範囲の地域で送配電ができなくなった状態です。小規模な停電は、ご近所一帯で電気が使えない。大規模な停電は町・都市全体が真っ暗な状態。つまり、送配電網によってつながっている一部が何らかの理由(例：変電設備に落雷)で正常に動作しなくなったときに起こることです。  
では、送配電網の運営管理をおこなっているのは誰なのでしょう？図にあるように、送配電会社なのです。送配電事業は、法的にも公共的なサービスを担っており、公正性・公平性が求められています。ただし、現時点は電力システム改革の過渡期であり、関西では関西電力の送配電部門にその役割を与えられています。(注)これに対し、発電部門と電気小売り部門は自由化され、サービスや価格などを一定のルールのもとで競争することが可能となりました(電力自由化といえます)。



(注) 送電分離といい、2020年には、関西電力などの大手電力会社の送電部門は別会社(法的分離)となることになっています。

### エネルギー情報

- ✓ 年頭のご挨拶「100年先の未来社会」を変えるために
  - ✓ 全国の自然エネルギー発電所一覧を更新
  - ✓ 電源構成比を更新
  - ✓ NPO法人原発ゼロ市民共同かわさき発電所の紹介
  - ✓ 飯館電力株式会社の紹介
- URL: <https://scenergy.co.jp/>

### PICKUP 部会活動

- ✓ 自然エネルギー部会による2017年度「出前講座」  
総計25回(のべ158名)実施  
支部対象15ヶ所(2017/10~12)  
委員会・部会対象11ヶ所(2017/10~2018/1)  
地区総会からの要請で講座開催(2018/1~3)